

「中国地方整備局事業評価監視委員会」議事要旨

件 名	平成19年度 第1回中国地方整備局事業評価監視委員会
日 時	平成19年8月8日（水） 13：30～16：30
場 所	広島市中区上八丁堀6－30 中国地方整備局 合同庁舎2号館 8階会議室
出 席 者	◆委 員（敬称略、順不同） 櫛本 功（委員長）、道上 正規（副委員長）、千葉 喬三、村田 秀一、 杉元 邦太郎、上田 茂、井上 矩之、堀内 日出夫、若槻 俊二 ◆整備局 局長、副局長（1名）、企画部長、河川部長、道路部長他
配布資料	■平成19年度 第1回中国地方整備局事業評価監視委員会 議事次第 ■平成19年度 第1回中国地方整備局事業評価監視委員会 配席表 ■配布資料一覧表 資料－1 中国地方整備局事業評価監視委員会名簿 資料－2 平成19年度 中国地方整備局事業評価監視委員会審議予定表（実施案） 資料－3 平成19年度 第1回中国地方整備局事業評価監視委員会審議一覧表 資料－4 平成19年度 第1回中国地方整備局事業評価監視委員会対象事業位置図 資料－5 道路関係の評価項目調書 資料－6 河川関係の評価項目調書 資料－7 ダム等の管理に係るフォローアップ制度について
議事要旨	1. 開 会 2. 評価対象事業の審議 以下のとおり、事業評価対象4事業を審議した。 ◇道路事業 再 評 価 対 象 事 業：一般国道9号 ^{いすも}出雲バイパス 一般国道188号 ^{いわくにみなみ}岩国南バイパス 事後評価対象事業：一般国道9号 ^{あおや}青谷・羽合道路 ◇河川事業 再 評 価 対 象 事 業：^{せんだいがわ}千代川水系直轄総合水系環境整備事業 3. ダム等の管理に係るフォローアップ制度活用による報告 以下の事業について報告した。 ◇河川事業 ^{はし}土師ダム貯水池水質保全事業 ^{あぐい}温井ダム建設事業 ○経緯及び結果 別紙－1のとおりに

平成19年度 第1回中国地方整備局事業評価監視委員会の経緯及び結果

1. 審議の経緯

平成19年8月8日に開催した平成19年度第1回中国地方整備局事業評価監視委員会において、次の事業について審議を行った。

◇道路事業

再評価対象事業：一般国道9号 出雲^{いすも}バイパス
一般国道188号 岩国南^{いわくにみなみ}バイパス
事後評価対象事業：一般国道9号 青谷・羽合^{あおや はわい}道路

◇河川事業

再評価対象事業：千代川^{せんたいがわ}水系直轄総合水系環境整備事業

2. 審議の結果

事業者から各事業の概要、評価結果及び対応方針（原案）について説明を受け、事業が適切に実施されているか審議を行い、次のとおり意見の取りまとめを行った。

審議の結果、再評価対象の3事業は適切に実施されており、事業継続とすることとした事業者の判断は、妥当であると意見集約した。

また、事後評価対象の1事業は、事業の効果が発現しており、今後の事後評価と改善措置は必要ないとした事業者の判断は、妥当であると意見集約した。

なお、審議過程において、以下の議論があった。

●事業評価対象事業

◇道路事業

○一般国道9号 ^{いすも}出雲バイパス

- ・一部事故が発生している交差点での対策等について関係機関が協力し検討が必要。

○一般国道188号 ^{いわくにみなみ}岩国南バイパス

- ・早期供用を図ること。

○一般国道9号 ^{あおや}青谷・^{はわい}羽合道路

- ・アクセス道路を含めた事業進捗の調整を図ることが必要。
- ・山陰側の道路について、整備効果が低いという意見もあるが、今回の資料では山陽側と比較して決して見劣りしない。このような結果を一般に説明していくことが必要。
- ・旧道を有効に活用することで、既存の観光資源が活用される方策の検討が必要。
- ・大気質の改善効果については、今後「車何台分の減少に相当」等、表現方法の検討が必要。
- ・CO₂の効果の貨幣換算についても検討が必要。
- ・B/Cだけでなく貨幣換算できないものについても効果を併記することが必要。

○その他

- ・市町村合併の進展に対応し、旧市町村を連携する道路網の検討を行うことが重要。

◇河川事業

○^{せんだいがわ}千代川水系直轄総合水系環境整備事業

- ・拠点整備だけでなく、それらを結ぶような、線的な整備も検討が必要。
- ・災害復旧時に、環境に可能な限り配慮した整備が重要。